

ヒカゲヘゴ

学名 *Cyathea lepifera*
 科名 ヘゴ
 別名 モリヘゴ
 区分 シダ類
 分布 鹿児島（屋久島以南）、沖縄、
 台湾、フィリピン

葉の形 さかさ卵状長楕円形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭形

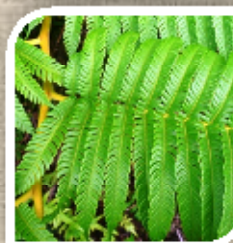
葉の種類 2回羽状複葉

葉の付方

葉の基部

実の種類

花・萼色



説
明

森林内の日当たりが良く、ある程度湿った谷間等に
 生え、高さ10m以上になる大型で常緑のシダ植物
 です。幹の表面には葉が落ちた痕跡として楕円形の模
 様が残ります。幹の先端には太くて渦巻き状の新芽が
 発生して延びていきます。葉は幹の先端に集まり、長さ
 1-2m程度、長いものでは2.5mにも達します。新芽は
 西表島の祭りに使われます。